

Vol.04 ドボジョの本音!



建設女子
choken-woman.jp
NAGANO



YouTube▶

株式会社アイサスは土木技術者女性の会サポーターとして、土木の仕事に携わる土木系女子「ドボジョ」を応援しています。
今回は長野県建設業協会 女性部会の皆さんの本音にせまります!



株式会社
相模組
倉科 里絵様

慣れちゃえば
すごく楽しい
仕事!

私は建設業で働き始めて24年目になります。思いきりやりがいを感じているか?と聞かれると難しいですが竣工すれば嬉しいですし、道路などができるとはすごく誇りに思います。入社2~3年目に携わった橋脚工事はとても印象に残っていて、通ると当時の記憶が蘇ります。構造物などを見かけると「大変だっただろうな」、「どこの会社が施工したのだろう?」と背景が見え隠れするので、気になっちゃいますね。

建設業で働く女性へは特別扱いしなくていいと思っています。シャワー室や更衣室欲しい?とか聞かれますが、仕事後は家事があるので泥だらけのままでもいいから早く家に帰らなきゃと思います(笑)建設業は慣れちゃえばすごく楽しい業界です。現場を任せられるようになれば自分の裁量で仕事ができますし、先輩方の武勇伝話も面白く感じますよ!

私は建設業で働き始めて26年目になります。元々父が建設業界で働いていて、現場に連れて行ってくれたり、除雪機に乗せてくれたり、そんな父をいつも尊敬していました。その時はまさか自分も同じ業界で働くとは思ってなかったです(笑)

20年以上勤めてきてようやく今の仕事の良さが分かってきました。最初の2,3年は「この仕事向いてないのかな」と思うときもありましたが、根性で続けてきて本当に良かったと思っています。昔携わった現場を「これお母さんが造ったんだよ」と子供に誇れることもやりがいです。

学生との意見交換会でも女性の活躍に興味を持ってくれる方が沢山います。これからも建設業に興味を持ってもらえるよう私たちが頑張ります!



とにかく長く
続けてみるこ
とが大事!

川中島建設
株式会社
井浦 麻美様



株式会社
小宮山土木
小宮山 弘子様

地元で働き、
地元へ貢献
できる!

私は建設業で働き始めて15年目になります。大学卒業後は設計会社で働き、今は実家の建設会社で現場代理人をしています。会社に入ったばかりの頃は、材料を運んだり片づけたりなどの現場作業で体力的にきつく、よく親に「整体に連れて行って」と言っていました(笑)

現場を任せられるようになってからは経験を積んで仕事ができるのでとても面白いです。現場にいと、地元の方が話しかけてくれるので女性だと接しやすい部分もあるのかな?と感じます。

建設業で学んだことは現場で活かされ、その結果自分たちの地元へ貢献できます。そして造り上げたものが地元に残っていく面白さは他にない魅力です!是非生まれ育った場所で仕事をする楽しさを体感してほしいです!

私は建設業で働き始めて7年目になります。大学で建築学科へ進み、卒業後今の会社で調査専門の新たな部署ができると知り、入社しました。学生の頃は建築=繊細、土木=大雑把というイメージでしたが、実際は土木も繊細だったので意外でした。

女性がいる現場は、トイレなどとてもキレイに保たれていていいなと思います。多少性格なども関係するとは思いますが…(笑)

現場で被るヘルメットは男性用がほとんどなので、みなさん髪の毛をまとめて入れたり、タオルを中に入れていて工夫されていると感じます。

土木の代理人はサポートタイプの方が合う職業だと思います。作業員がスムーズに仕事できるように材料手配をしたり、進捗状況確認を役所と行ったり。もちろん、人に指示を出す立場でもあるのでリーダーシップが必要ときもあります。だから、どんなタイプの方でも活躍できます。まずは第一歩を踏み入れてもらってそこから学んでいけば大丈夫ですよ!



誰でも大いに
活躍できる!

福美建設
株式会社
佐藤 美穂子様